

国際経済論 II

科目ナンバリング ECO-202
選択 2単位

奥田 英信

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、グローバル化した世界経済で生活していく上で、これだけは知っておいた方がよいという基礎知識を学びます。国際経済論 I では、「商品・サービスの国際間の取引」と「通貨・資金の国際間の取引」について基本的なメカニズムを勉強します。国際経済論 II では、世界経済の制度的な仕組みについて勉強します。国際経済論 I と II を履修すれば、生活でも仕事でも、世界の分かり方が全然違ってくると思います。

2. 授業の到達目標

- ①「商品やサービス」の国際間の取引について、その原理を説明できるようになる。
- ②「通貨や資金」の国際間の取引について、その原理を説明できるようになる。
- ③ 開発援助政策や対外経済政策について、基本的な考え方を説明できるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

中間テスト(50%)と期末テスト(50%)。いずれも持込可とする予定です。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩本武和、他 グローバル・エコノミー(有斐閣アルマ) 有斐閣

参考文献

なし

5. 準備学修の内容

教科書の指定箇所は、事前に読んで授業に臨むこと。

授業で出す課題は、テストでも出題するので、復習のためにも各自で必ずやっておくこと。

授業の内容は、その授業中に理解してしまいましょう。

6. その他履修上の注意事項

対面授業の場合は、授業の出席が8割を切ると、不合格となります。

テキストの中から、重要な個所に絞って繰り返して説明するので、しっかり勉強しましょう。

7. 授業内容

- | | | |
|--------|--|---------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション | |
| 【第2回】 | テキスト「第3部 グローバル化と経済開発」第5章 | グローバリゼーションと経済開発」(前半) |
| 【第3回】 | テキスト「第3部 グローバル化と経済開発」第5章 | グローバリゼーションと経済開発」(後半) |
| 【第4回】 | テキスト「第3部 グローバル化と経済開発」第6章 | グローバル・エコノミー下の発展途上諸国」(前半) |
| 【第5回】 | テキスト「第3部 グローバル化と経済開発」第6章 | グローバル・エコノミー下の発展途上諸国」(後半) |
| 【第6回】 | テキスト「第3部 グローバル化と経済開発」第7章 | 「東アジアの奇跡」とその教訓」(前半) |
| 【第7回】 | テキスト「第3部 グローバル化と経済開発」第7章
第1回クイズ(第3部) | 「東アジアの奇跡」とその教訓」(後半) |
| 【第8回】 | テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム」第8章 | アメリカの対外経済政策と経常収支赤字問題」(前半) |
| 【第9回】 | テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム」第8章 | アメリカの対外経済政策と経常収支赤字問題」(後半) |
| 【第10回】 | テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム」第9章 | ヨーロッパ経済の現状と課題」 |
| 【第11回】 | テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム」第10章 | 単一通貨ユーロの現状と展望」 |
| 【第12回】 | テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム」第11章 | 地域統合とアジア国」 |
| 【第13回】 | テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム」の補足
第2回クイズ(第4部) | |
| 【第14回】 | テキスト「第3部 グローバル化と経済開発」(復習)
演習問題 | |
| 【第15回】 | テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム」(復習)
演習問題 | |